

八牛頭阿傍

茨木童子

令和3年度 日本の鬼の交流博物館秋季特別展

成田亨と鬼

—「バルタン星人」や「ピグモン」など、数多の怪獣を生み出した
成田亨が晩年に惹かれた「鬼」の魅力とは—

令和3年

期間 **10月19日(火)~11月28日(日)**

酒吞童子

般若

日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909
TEL 0773-56-1996



「鬼モニュメント」

モニュマンは彫刻家の最高の仕事。そう自身の著書で述べた成田亨は、「ウルトラマン」の美術総監督として知られると共に「カネゴン」「ピグモン」「バルタン星人」など数多の怪獣を生み出してきました。彼は晩年、日本のモンスターを完成させようと鬼伝説ゆかりの大江の地へと足を運びます。そのことが契機となり、京の都を指挿す酒吞童子ら「鬼モニュメント」が大江山の中腹に建てられました。あれから三十余年、成田亨が鬼に託したものは何なのか。その一端にふれてみたいと思います。

< 成田亨氏略歴 >

昭和 4年	0歳	9月3日	神戸で生まれる。この年のうちに青森に移る。
昭和29年	25歳		武蔵野美術学校（現・武蔵野美術大学）卒業。この年に東宝映画『ゴジラ』のアルバイトにいったのがきっかけで、武蔵美彫刻科の仲間と撮影所を転々とし、造型及び美術助手をする。
昭和30年	26歳		第19回新制作展に石膏による彫刻『男』を出品。入選。
昭和35年	31歳		東映で特撮美術監督となる。
昭和41年	37歳	1月2日～7月3日	TBS、円谷特技プロダクション『ウルトラQ』放送。怪獣デザインを含めた特撮美術監督。7月17日、TBS、円谷特技プロダクション『ウルトラマン』放送。（～翌年4月9日）美術総監督。
平成 2年	60歳		京都府大江町（現・福知山市大江町）に『鬼モニュメント』を制作。
平成 5年	64歳		京都府大江町「日本の鬼の交流博物館」で『成田亨の世界 ウルトラマンと世界のモンスター』展開催。
平成 6年	65歳		岩手県北上市「鬼の館」のためにレリーフを制作。
平成 8年	67歳		フィルムアート社より『特撮と怪獣』刊行。
平成11年	70歳		茨城県水戸市「水戸芸術館 現代美術ギャラリー」で『日本ゼロ年展』開催。現代美術を新しい視点で再構築する、という展示の目玉として、怪獣デザイン画及び彫刻が展示される。
平成14年	73歳	2月26日	永眠。

日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 TEL：0773-56-1996

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日

入館料／大人330円／高校生220円／小中学生160円 ※団体割引あり

交通アクセス

- ◎ 京都縦貫自動車道〔舞鶴大江IC〕より約35分
- ◎ 京都丹後鉄道〔大江山内宮駅〕下車、徒歩50分
- ◎ 京都丹後鉄道〔大江駅〕下車、市バス（11月より平日のみ運行）若しくはタクシー（要予約）で約20分
- ◎ 地域送迎サービス「鬼タク」（土日祝のみ運行、要予約、有料）
予約ダイヤル：0773-33-5533

会場案内図

◎ 駐車場は係員の指示に従ってください。

